

特集 第5弾!!!

益田 今回は、2期以上の議員に、「開かれた議会」「透明性」の向上についてご意見を頂ければと思います。

松枝 「開かれた議会」と言うことで、土、日曜日に行う議会や夜間に行う議会がありますよね。

中島 確かによく聞く言葉です。

小島 平日では時間がとれない町民の皆さんのために、少しでも傍聴してもらえよう企画でしょう。

古賀 議会基本条例推進委員会でも議論をしている状況ですね。

山北 現実的には他の市町村でも、その二つの企画は成果が少なかつたということではなかなか前に進まないということでしょう。

中島 ここは四期、経験されている牟田口議員はどう思われますか？

牟田口 その企画もそうだけど、私が二期目、二期目のころは議

会報告会という名では、なかつたと思う。あの頃は、合併問題で町民の方との懇談会をしていたような記憶があるけど…。

古賀 議会報告会は今回で2回目ですね。

松枝 今回は前回に比べると参加人数も大幅に増えましたからね。

山北 だいぶ周知してもらったと思うけど…。

中島 それと今年から18歳選挙権ということもあって、若い人たちとも「開かれた議会」について理解を深めていかなければいけませんよね。

牟田口 そもそも「開かれた議会」というのは、皆さんいろいろと考えは持っているだろうけど、ただ議会を見せるだけ、アピールするだけではあまり意味は無いと思うけどね。

中島 確かにそうですね。ただ見

せるだけのアピールで終わるのではなく、本来の議会の在り方を町民に理解していただくということも大事ですよ。

小島 開かれた議会ということでは話をすると、町民に議会のお知らせをするのが開かれた議会なのか、もしくは町民の意見を吸い上げて町政に反映するのが開かれた議会なのか、どちらでしょうね。

松枝 もちろん両方をまっとうするような議会が一番望ましいことだけども…。

益田 そうなると「議会だより」



の在り方も今後いろいろ考えないといけないですね。それから、議会のネット配信に関しては皆さんどう思われますか？

中島 つまり広報紙の在り方や「議会のネット配信」など、他の市町村では当たり前になっていますからね。

古賀 大木町はまだ配信していないから。前から議論はされているけど…。

山北 設備費が、かなりかかるので、それが問題です。

松枝 今後、IT化していく時代に対してメディアの活用も大事になってきます。

牟田口 議会だよりも年々、レベ

開かれた議会について